

作成日：2004年2月18日

改定日：2006年11月1日

製品安全データシート

製造者：株式会社カトウケミカル
住所：三重県津市高茶屋小森上野町 1346 番地 4
担当部署：本社営業部
電話番号：059-234-3781
ファックス：059-234-1351
緊急連絡先：本社営業部 059-234-3781

製品名：ポリ塩化アルミニウム PAC
Basic Aluminum Chloride

< 組成・成分情報 >

化学式又は構造式：塩基性塩化アルミニウム $[\text{Al}_2(\text{OH})_n\text{Cl}_{6-n}]_m$
但し $1 \leq n \leq 5, m \leq 10$
成分名と含有量：無色透明の水溶液、 Al_2O_3 10.0% ~ 11.0%
官報告示整理番号
化審法：1-12, 1-17
CAS：No.1327-41-9

< 危険有害性の要約 >

分類の名称
分類基準に該当しない。
物理的及び化学的危険性
消防法の危険物及び毒物劇物取締法の劇物に該当しない。
有害性
毒物劇物取締法の劇物に該当しない。
環境影響
知見なし。

< 応急処置 >

眼に入った場合
新鮮な空気の場所に移動し、安静を保つ。状況に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合
十分に水洗する。異常がある場合は医師の診断を受ける。
眼に入った場合
直ちに清浄な水で 10 から 15 分間洗眼した後、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合
水を多量に飲み、直ちに医師の診断を受ける。

< 火災時の措置 >

消火方法
不燃性にて該当せず。
消火剤
不燃性にて該当せず。
その他
周辺の火災時は、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。

< 漏洩時の措置 >

環境保護対策
盛り土等で困って公共水域への流出を防ぎ、安全な場所に導いて回収する。

流出物の処理

できる限り空容器に回収する。少量の場合は、消石灰、炭酸カルシウム、ソーダ灰等を用いて中和し、砂、土、オガクズ等に吸収させて回収し廃棄する。

<取扱及び保管上の注意>

取扱

他の容器に移し替えるときは、必ず十分に洗浄する。保護具を使用する。取扱後は手洗い、洗顔、うがい等を十分に行う。

保管

原液は pH2-3 であるため、鉄及びステンレス材質に対し腐食性がある。
塩化ビニル、ポリエチレン、FRP、ゴムライニング容器等耐酸性で必要強度をそなえた容器に保管する。
温度変化防止のために、直射日光を避け高温物を近づけない。
不純分混入、温度変化、雨水混入・水分蒸発による濃度変化により沈殿物（スケール）が生成することがあるため、貯蔵タンク・配管等を定期的に行う。

<暴露防止及び保護措置>

安全管理濃度

設定なし

許容濃度

Al として TWA 2mg/m³

設備対策

取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗顔設備等を設置する。

保護具

局所排気または呼吸用保護具

保護手袋

保護衣

安全ゴーグル

顔面シールド

<物理的及び化学的性質>

物理的状態

形状： 液体
色： 無色透明または透明な淡黄褐色
pH： 3.5 ~ 5.0 (1W/V%水溶液)

物理的状態が変化する特定の温度/温度調節

凝固点： -12 ~ -20
沸点： 102 ~ 106
引火点： なし

発火点： なし

酸化性： なし

可燃性： なし

比重： 1.19 以上 (20)

揮発性： なし

溶解性： 水に容易に溶ける。但し、水希釈により pH が上がると白濁し、沈殿物を生成する。

爆発限界： なし

自己反応性・爆発性： なし

<安定性及び反応性>

安定性： 通常の取扱条件では安定

反応性： 塩素酸塩類（次亜塩素酸ソーダ、漂白剤、さらし粉等）と混合・接触すると有毒な塩素ガスが発生する。希釈またはアルカリ添加により pH が上がると白濁し、沈殿物を生成する。

危険な有害生成物： 強熱乾固させると塩酸ガス（HCl）が発生する。

<有害性情報>

急性毒性 マウス 経口 72 時間 LD50=12.790mg/kg
マウス 腹腔 72 時間 LD50=1.920mg/kg

局所効果 皮膚及び眼に軽度の刺激性がある。

皮膚腐食性
変異原性

なし
微生物を用いる変異原性試験（エームス法）
（安衛法・化審法の基準に準拠）において陰性
（注）試験菌種 Salmonella Typhimurium TA98
S.typhimurium TA100
S.typhimurium TA1535
S.typhimurium TA1537
Escherichia coli WP2uvrA
E.coli pKM101

< 環境影響事項 >

移動性 データなし
残留性/分解性 加水分解により、水酸化アルミニウムと塩酸になる。
生態蓄積性 データなし
魚毒性 1) pH 未調整の場合（使用濃度：有姿）
ヒメダカ 48 時間 TLm 840ppm
アサリ 48 時間 TLm 6,800ppm
ノリ 48 時間 TLm 1,500ppm
2) pH 調整（中性）の場合（使用濃度：有姿）
ヒメダカ 48 時間 TLm 10,000ppm 以上
アサリ・ノリ 48 時間 TLm 10,000ppm 以上

< 廃棄上の注意 >

消石灰、炭酸カルシウム、ソーダ灰等を加えて中和した後廃棄する。
廃棄の際は、廃棄物処理法、水質汚濁防止法等関係法令を遵守する。

< 輸送上の注意 >

取扱及び保管上の注意によるほか、容器に変形、破損しない容器に入れて輸送する。
運搬に際しては容器からの漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷等にも注意して確実に行う。
国連分類 危険物に該当せず
国連番号 危険物に該当せず

< 適用法令 >

労働安全衛生法： 通知対象物質
海洋汚染防止法： 海洋環境保全の現地から有害でない物質
尚、以下の法律には規制されない。
消防法、毒物及び劇物取締法、PRTR 法

< 記載内容の取扱 >

記載内容の取扱は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険、有害性に関しては、いかなる保障をなすものではありません。
また、注意事項は通常取扱を対象としたものなので、特殊な取扱の場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。
